

UX300e と NX450h+ は、CEV補助金の優遇が受けられます。

補助金で **85万円** 優遇

BEV

UX300e

Photo: UX300e “version L” 2WD。オプション装着車。

補助金で **55万円** 優遇

PHEV

NX450h+

Photo: NX450h+ “F SPORT” AWD。

UX300e、NX450h+ 購入時には、減税や補助金で初期費用を抑えることができます。

Photo: UX300e “version L” 2WD メーカー希望小売価格6,350,000円(税込)の場合

UX300e BEV



CEV補助金	100% 環境対応車普及促進税制	概ね75% グリーン化特例自動車税(翌年度)	自治体の補助金*	環境性能割
850,000円	約30,000円 減税	約18,500円 減税	550,000円	非課税
= 東京都江東区の場合、約1,448,500円優遇				

Photo: NX450h+ “F SPORT” AWD メーカー希望小売価格7,380,000円(税込)の場合

NX450h+ PHEV



CEV補助金	100% 環境対応車普及促進税制	概ね75% グリーン化特例自動車税(翌年度)	自治体の補助金*	環境性能割
550,000円	約37,500円 減税	約32,500円 減税	550,000円	非課税
= 東京都江東区の場合、約1,170,000円優遇				

※上記のように、自治体によってクリーンエネルギー自動車向けの補助・税制特例措置が用意されている場合があります。詳しくはお住いの地方自治体にお問い合わせください。

【CEV補助金(令和3年度補正予算「クリーンエネルギー自動車導入促進補助金」)について】

詳しくは次世代自動車振興センター HP(<http://www.cev-pc.or.jp>)をご確認ください。補助金の利用にあたっては事前にセールスコンサルタントにてご確認、ご相談ください。

*記載の補助金額は東京都江東区の一例になります。各補助金額は自治体の予算に基づき決定されますので、各自治体にお問い合わせください。

●車両の減税額はオプションを含まない車両重量、メーカー希望小売価格(東京地区)をベースに試算しています。●掲載の内容は2022年4月現在のものです。予告なく変更となる場合がございます。

レクサスは BEV・PHEV・HEV と環境に配慮したクルマを多数ラインアップしています。

環境対応車
普及促進税制

エコカー減税により
自動車重量税が
軽減されます。

グリーン化
特例

グリーン化特例により
ご購入翌年度の自動車税が
優遇されます。

環境性能割

燃費性能に応じて、
支払い税額が
軽減されます。

2023年4月30日までの新規登録車が
対象となります。

電気自動車 (BEV)、プラグインハイブリッド車 (PHEV) の場合、
【概ね75%減税】となります。
2023年3月31日までの新規登録車が対象となります。

■車種別優遇額・環境性能割支払い税額

車 種	国の補助金	減税制度		自治体の補助金 *2		環境性能割 非課税 / 支払い税額
	CEV補助金 *1 令和3年度補正予算 「クリーンエネルギー 自動車導入促進補助金」	環境対応車 普及促進税制	グリーン化特例 自動車税	東京都 電気自動車等の 普及促進事業	江東区 地球温暖化防止 設備購入助成	
UX300e "version L" BEV (2WD)	850,000円	約30,000円	約18,500円	450,000円	100,000円	非課税
NX450h + "FSPORT" PHEV (AWD)	550,000円	約37,500円	約32,500円	450,000円	100,000円	非課税
UX250h (2WD) HEV	—	約30,000円	—	—	—	非課税
NX350h (2WD) HEV	—	約30,000円	—	—	—	非課税
ES300h (2WD) HEV	—	約30,000円	—	—	—	非課税
CT200h (2WD) HEV	—	約22,500円	—	—	—	非課税
LS500h "EXECUTIVE" HEV (2WD)	—	約18,800円	—	—	—	非課税
RX450h (2WD) HEV	—	約18,800円	—	—	—	支払い税額 約52,200円
IS300h (2WD) HEV	—	約15,000円	—	—	—	支払い税額 約43,000円
RC300h (2WD) HEV	—	約15,000円	—	—	—	支払い税額 約50,800円
LC500h (2WD) HEV	—	約15,000円	—	—	—	支払い税額 約112,600円

注意事項

※上記のように、自治体によってクリーンエネルギー自動車向けの補助・税制特例措置が用意されている場合があります。詳しくはお住いの地方自治体にお問い合わせください。

*1 CEV補助金 (令和3年度補正予算「クリーンエネルギー自動車導入促進補助金」) は、国が実施する他の補助金との併用はできません。保有義務期間内に車両を処分した場合など、要件を満たしていないと判断された場合、返納が必要です。詳細は次世代自動車振興センター HP (<http://www.cev-pc.or.jp>) をご確認ください。補助金の利用にあたっては事前にセールスコンサルタントにてご確認ください。

*2 記載の補助金額は東京都江東区の一例になります。各補助金額は自治体の予算に基づき決定されますので、各自治体にお問い合わせください。

【 ●…エコカー減税 (環境対応車 普及促進税制) ●…グリーン化特例 ●…CEV補助金 (令和3年度補正予算「クリーンエネルギー自動車導入促進補助金」) ●…環境性能割 】 ●「エコカー減税」の対象車は、自動車重量税の軽減措置が2021年5月1日から2023年4月30日までの新規登録車となります。●新車取得時に自動車重量税100%減税の車 (電気自動車、プラグインハイブリッド車、2030年度燃費基準120%以上達成車) については、初回継続車検時にも100%減税が適用されます。●車両の減税額はオプションを含まない車両重量、メーカー希望小売価格 (東京地区) をベースに試算しています。●「環境性能割」は、燃費性能に応じて登録車は0～最大3%課税されます。燃費のいい車ほど税の負担が減る仕組みです。●●●ご購入時期によっては減税率が異なる、もしくは減税対象外となる場合がございます。●自動車税は都道府県により運用が異なります。地域によっては減税額が異なる場合がございます。●グリーン化特例に伴うご購入翌年度の自動車税の軽減措置は2023年3月31日までの新規登録車が対象となります。●グリーン化特例に伴う自動車税減税額については、翌年度の支払い分が減税となります。ご購入時には減税前の税額を月割りでお支払いいただきます。●●●バージョン、オプション選択等の諸条件によっては、軽減措置の適用内容が変わる場合がございます。●CEV補助金 (令和3年度補正予算「クリーンエネルギー自動車導入促進補助金」) は2021年11月26日から2023年2月17日に新規ご登録済みの自家用車が対象となり、補助金を受給するには定められた期間 (4年または3年) の保有義務があります。●補助金の申請は、購入代金全額支払い完了後、車両登録を行ってから補助金交付申請書等の必要書類を次世代自動車振興センターに提出することで完了します。●審査後に承認されると、センターから補助金が交付されます。クレジット契約等の購入の場合は、代金の支払証憑 (写し) が必要となります。●申請書受付期間は2022年3月31日～2023年3月1日 (次世代自動車振興センター必着) となります。受付締切日より前に予算枠を超過する場合は、締切日より前倒しになります。●補助金の予算超過については申請受付期間中であっても補助金額が変動する場合がございます。●お住まいの地域によっては、当該補助金に加え、さらに地方自治体独自の補助金が対象となる場合がございます。また、補助金額が異なる場合がございます。詳しくは 次世代自動車振興センターHP (<http://www.cev-pc.or.jp>) をご確認ください。

■掲載の内容は2022年4月現在のもので、予告なく変更となる場合がございます。

© 詳しくはセールスコンサルタントまでおたずねください。